

東北大学大学院情報科学研究科
博士後期課程

坂川侑希 さん



PFFPは、大学教育について考える「きっかけ」を、自分とは異なる専門分野の受講者と共有する場であると考えます。これまでの大学教育の課題やこれからの大学教育の手法等について学び、考えることはとても貴重な経験であったと感じています。何よりも、大学教員の在るべき姿について自らの考えを持つことが出来ました。

東北女子大学家政学部 助教
*プログラム受講時は東北大学大学院教育学研究科博士研究員

三道なぎさ さん



PFFPでは大学教員の仕事とは何か、シラバスの意味や書き方、学生を惹きつける講義構成、学生の主体性を重視する指導方法等、大学着任後すぐに役立つ知識や技術、そして大学教員の魅力を学ぶことが出来ました。はじめての大学教員生活は、着任後すぐに講義に研究指導、学内業務…等をしなければならず不安の連続でしたが、PFFPでの経験が、私の大学教員生活を支える道しるべとなっています。

東北大学
災害科学国際研究所 教授

邑本俊亮 先生



参加者と接していると、彼らが教育活動に対して真摯に向き合い、様々なことを考え、悩み、自分自身を向上させようとしていることがよくわかります。教員になる前やなりたての時期に、このような経験ができるのは本当に幸せですね。さあ、あなたも大学教員への扉を開いてみませんか。

東北大学
高度教養教育・学生支援機構 教授

佐藤勢紀子 先生



本プログラムでは、複数の教員から様々なコメントやアドバイスがもらえます。異なる専門分野の参加者やOBとの交流もきつといい刺激になるでしょう。大学教員を目指す人、教員になったばかりの人に、意欲と自信を持たせてくれるプログラムです。



【お問い合わせ先】

東北大学高度教養教育・学生支援機構
大学教育支援センター

980-8576
宮城県仙台市青葉区川内41
Tel: 022-795-4471/Fax: 022-795-4749
E-mail: tu-pffp@ihe.tohoku.ac.jp
www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/pffp/

f 「CPDtohoku」で検索
@CPD_tohoku

東北大学 PFFP



PFFP

PREPARING
FUTURE
FACULTY
PROGRAM

全国の大学院生と
[博士課程後期]
ポスドクのための

大学教員 準備 プログラム

東北大学
高度教養教育・
学生支援機構
大学教育支援センター

Institute
for Excellence
in Higher Education,
Tohoku University



大学教員を目指す大学院生・ポスドクのみなさんへ

大学教員として採用されるために何か準備はしていますか？

大学教員になるためには研究力はもちろん、近年では教育や大学運営に関する素養も求められています。大学教員準備プログラム(PFFP)で大学教員に必要な知識、スキルを身につけ、将来に備えましょう。

POINT

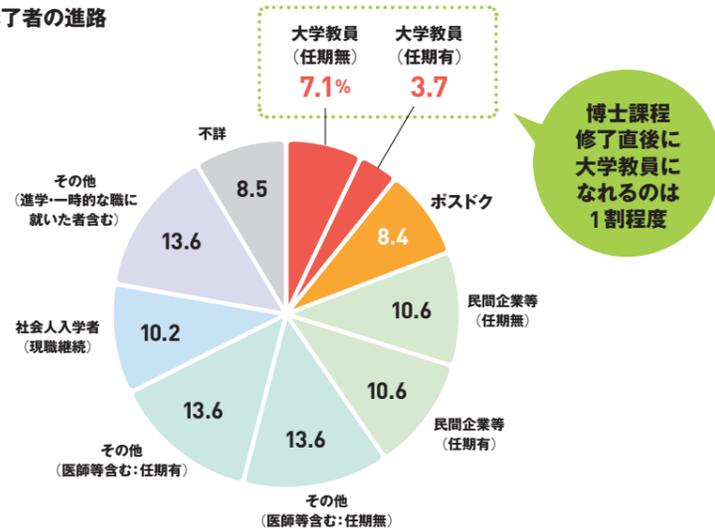
1

大学教員のポストを得るためには競争を勝ち抜く備えが必要

- 大学教員は狭き門。将来を見据え、今から戦略的に行動しましょう。
- 約20万人の大学教員の勤務先は、私立が約半数、国立が3分の1、残りが公立・短大・高専。多様な大学を視野に入れましょう。

大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究調査報告書(2016)より作成

博士課程修了者の進路



POINT

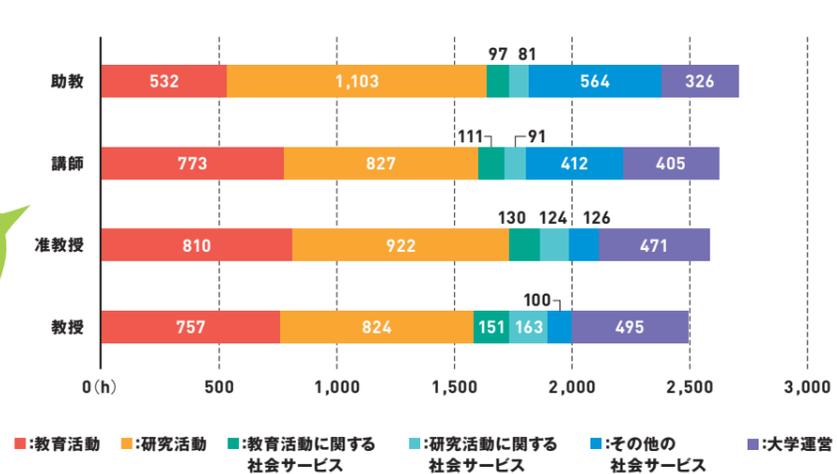
2

大学教員の仕事内容

- 大学教員の仕事は研究だけではなくありません。
- 教育・大学運営等、様々な役割が求められています。

大学教員の仕事内容の半分以上が研究以外です

大学教員の年間活動時間



「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査報告書(2014)」より作成

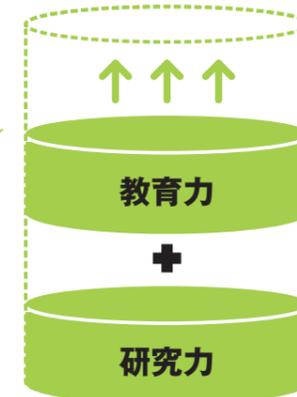
POINT

3

採用時に求められるもの

- 研究力**
必須となります。ただし大学によってウェイトは異なります。
- 教育力**
採用時に教育力を重視する大学が増えつつあります。

採用時には
• 模擬授業
• シラバスの作成
• 教育の抱負の提出
が求められることも



研究力以外の力も重視されている!

CONCEPT

- 大学教員に必要な知識、教育スキルについて実践的に身につけます。
- 様々な分野の仲間とともに学び、大学教育に対する視野を広げます。
- 大学教育観の構築。プログラムを通じて大学教育に対して自分がどう関わることができるかを省察します。

大学教員準備プログラム(PFFP)のコンセプト

PFFPにおける学び



FLOW

- プログラムは約9ヶ月(月1回+a程度のイベント)です。
- インプットだけでなくアウトプット(シラバスの作成、模擬授業等)の機会を提供します。
- プログラムを修了すると東北大学高度教養教育・学生支援機構から修了証が授与されます。

プログラムの流れ

